

平成26年度 大阪市公立学校・幼稚園教員採用選考テスト受験案内

受付期間 平成25年4月1日(月)～5月7日(火)

平成25年4月1日
大阪市教育委員会

このテストは、大阪市公立学校・幼稚園教員の採用に当たっての選考資料を得るために実施するものです。

大阪市教育委員会の求める人物像

1 情 熱	教職に対する情熱、愛情、使命感を持ち、困難にも立ち向かえる人
2 教えるプロとしての自覚	広く豊かな教養を基盤とした、実践的指導力を備えた人
3 人間味	子どもに対する教育的愛情と、カウンセリングマインドを備えた人

今年度の主な変更点

- ・社会人経験者等対象選考の受験資格を緩和するとともに、第1次選考において筆答テスト30問を20問に減じ、30問の中から自由に20問選択できることとします。(受験案内P2)
- ・大学院進(在)学者対象選考について、対象となる校種を小学校、中学校及び特別支援学校とします。(受験案内P3)
- ・教諭・講師等経験者特例について、教諭経験者特例、大阪市立学校園現職講師特例及び講師等経験者特例の3つの特例に変更します。(受験案内P3、4)
- ・教諭経験者特例の出願者は、第1次選考及び第2次選考において、筆答テスト・実技テストを免除し、面接テストのみとします。(受験案内P3)
- ・大阪市立学校園現職講師特例及び講師等経験者特例の出願者は、第1次選考において、筆答テストを免除し、面接テストのみとします。(受験案内P4)
- ・大阪市教師養成講座修了者特例を実施し、第1次選考テストを免除します。(受験案内P4)

1. 採用予定数

校種	教科等	出願に必要な免許状	採用予定数	
幼稚園・小学校共通 3	—————	幼稚園教諭及び小学校教諭の普通免許状(両方の免許状が必要)	若干名	
小学校	—————	小学校教諭の普通免許状	約280名	
中学校	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語	中学校教諭の出願教科の普通免許状	約200名	
高等学校	国語、社会(地歴・公民) 4、数学、理科(生物・化学共通) 5、保健体育、工業(電気)、商業、英語	高等学校教諭の出願教科の普通免許状 6	各教科若干名	
特別支援学校	小学部	—————	小学校教諭の普通免許状	約5名
	中学部・高等部共通 7	国語、社会 8、数学、理科、音楽、美術、保健体育、家庭、英語	中学校教諭及び高等学校教諭の出願教科の普通免許状(両方の免許状が必要)	約35名
	養 護 教 諭 9	養護教諭の普通免許状	若干名	
	栄 養 教 諭 10	栄養教諭の普通免許状	若干名	

- 1 特別支援学校以外の校種で受験した場合であっても、特別支援学校に勤務することがあります。なお、各校種の間では、必要に応じて人事交流を行っています。
- 2 採用予定数は、「一般」、「社会人経験者等対象」、「身体障がい者対象」及び「大学院進(在)学者対象選考」の各選考区分の合計です。
- 3 幼稚園・小学校共通は、幼稚園または小学校いずれかでの勤務になります。
- 4 高等学校の社会(地歴・公民)は、地理歴史・公民の両方を教授していただきます。なお、出願にあたっては、高等学校社会もしくは高等学校の「地理歴史」及び「公民」の両方の普通免許状が必要です。
- 5 高等学校の理科(生物・化学共通)は生物・化学の両方を教授していただきます。
- 6 高等学校は、同一の教科に限り、中学校との併願ができますが、中学校教諭の出願教科の普通免許状が必要です。なお、工業及び商業は、中学校との併願できません。
- 7 特別支援学校(中学部・高等部共通)は、特別支援学校の中学部、高等部または中学校の特別支援学級のいずれかでの勤務となります。
- 8 特別支援学校(中学部・高等部共通)の社会は、中学校社会の普通免許状に加え、高等学校社会、高等学校の「地理歴史」または高等学校の「公民」のうちいずれか一点の普通免許状の計二点が必要です。
- 9 養護教諭は、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、幼稚園いずれかでの勤務となります。
- 10 栄養教諭は、小学校または特別支援学校での勤務となります。

2. 受験資格

受験資格は、「選考区分」または「第1次選考における特例」の有無にかかわらず、次の～のすべてに該当する人に限ります。国籍は問いません。

地方公務員法第十六条及び学校教育法第九条に該当しないこと。

地方公務員法第十六条<欠格条項>

次の各号の一に該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 一 成年被後見人又は被保佐人
- 二 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 三 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
- 四 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第五章に規定する罪を犯し刑に処せられた者
- 五 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

学校教育法第九条<校長又は教員の欠格事由>

次の各号のいずれかに該当する者は、校長又は教員となることができない。

- 一 成年被後見人又は被保佐人
- 二 禁錮以上の刑に処せられた者
- 三 教育職員免許法第十条第一項第二号又は第三号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から三年を経過しない者
- 四 教育職員免許法第十一条第一項から第三項までの規定により免許状取り上げの処分を受け、三年を経過しない者
- 五 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

「採用予定数」の表に記載した教諭・養護教諭・栄養教諭の普通免許状を所有すること。

- ・ 「普通免許状を所有すること」とは、「平成26年4月1日時点で有効な普通免許状を所有していること」を意味し、平成26年4月1日までに確実に普通免許状を取得できることを含みます。
- ・ 特別支援学校で出願する人は、それぞれ出願する教科にかかる普通免許状を所有していれば、特別支援学校の普通免許状は特に要件としません。
- ・ 「養護教諭の普通免許状を所有する人」には、平成25年度中に実施される保健師国家試験の合格により得られる資格を基礎として、養護教諭の普通免許状を取得しようとする人を除きます。
- ・ 平成21年3月31日以前に授与された普通免許状を所有する人が平成26年4月1日時点で教員免許更新制の修了確認期限を超過しており、更新講習修了確認を受けていない場合や、取得見込みで受験した人が平成26年4月1日までに必要の免許状(授与年月日が平成26年4月1日付けのものを含む)を取得できなかった場合は、このテストにより得た一切の資格を失います。

昭和43年4月2日以降に出生していること。

教諭経験者特例、大阪市立学校園現職講師特例、講師等経験者特例、前年度1次合格者特例及び大阪市教師養成講座修了者特例で出願する人は、**昭和29年4月2日以降に出生していること。**

3. 選考区分

〔一般選考〕

受験資格 ～ の各号に該当する人。

〔社会人経験者等対象選考〕

受験資格 ～ の各号に該当し、次のアまたはイに該当する人。

ア 平成20年4月1日から平成25年3月31日までの間に、法人格を有する民間企業又は官公庁等での正社員または正規職員としての勤務経験が通算2年以上ある人。

イ 平成20年4月1日から平成25年3月31日までの間に、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊等としての活動経験が通算2年以上ある人。

・ ア、イには、休職期間等実質勤務していない期間や教諭経験者特例、大阪市立学校園現職講師特例及び講師等経験者特例に該当する勤務期間は含みません。

・ 勤務期間の算定については、その月に1日でも勤務期間があれば1月分とみなし、計12月分で1年としてください。ただし、同一月を重複して算定することはできません。

ア、イともに、第2次選考後に、合格者のみ職歴証明書を提出していただきます。提出されない場合、または提出された内容が選考の要件を満たさない場合は、合格を取り消します。

一般選考との違い

第1次選考において、筆答テスト30問を20問に減じ、30問の中から自由に20問選択できることとします。

〔身体障がい者対象選考〕

受験資格 ～ の各号に該当し、身体障がい者手帳の交付を受けている人。(第1次選考の面接テスト受験当日に、身体障がい者手帳の写しを提出してください。第1次選考を免除された場合は、第2次選考の筆答テスト受験当日に、身体障がい者手帳の写しを提出してください)

身体に障がいを有すること等により、受験に際して配慮を必要とする場合(手話、筆談、車椅子の使用、点字、拡大文字による受験等)は、受験者登録票の「身体の障がいによる受験配慮内容」に希望する配慮の内容を記入し、出願してください。身体障がい者対象選考においては、障がいの程度に応じて実技テストの一部免除又は振替を行います。また、採用された場合、公共交通機関による通勤が著しく困難な場合には、自家用自動車等の公共交通機関以外(各自で確保)による通勤も可能です。

〔大学院進(在)学者対象選考〕

受験資格 ~ の各号に該当し、次のア～ウのすべてに該当している人。

ア 平成25年度大阪市公立学校・幼稚園教員採用選考テスト(以下、「H25テスト」という)の「小学校」に合格後、大学院進(在)学を理由として大阪市教育委員会に辞退届を提出し、採用を辞退していること。

イ 平成25年度中に大学院修士課程等を修了すること。

ウ 平成26年4月1日までに小学校の専修免許状が取得できること。

- ・ 出願は「H25テスト」において合格した「小学校」に限ります。
- ・ 平成25年4月1日から平成26年3月31日までの間に大学院を修了できなかった場合または平成26年4月1日までに出願に必要な専修免許状を取得できなかった場合は、合格を取り消します。
- ・ 「H25テスト」で得たこの選考区分の受験資格は、平成26年度大阪市公立学校・幼稚園教員採用選考テスト(以下、「H26テスト」という)が受験対象年度となる人に限り適用されます。「H26テスト」における受験の有無や合否に関係なく、「H26テスト」より後に行う教員採用選考テストにおいてこの選考区分の受験はできません。

大学院進(在)学者対象選考のテスト内容

第1次選考と第2次選考(筆答・実技)を免除し、第2次選考(面接)のみとします。

平成27年度大阪市教員採用選考テスト(以下、「H27テスト」という)より導入予定の受験要件

「H27テスト」における受験要件

「H25テスト」(小学校)または「H26テスト」(小学校、中学校、特別支援学校)において第2次選考に合格した人のうち、大学院進(在)学を理由に採用を辞退し、大学院修了後に教員採用を希望する人に対して、次の要件を満たした場合、特別選考を実施します。ただし、大学推薦特別選考特例に合格した人は除きます。

- ・ 出願は「H25テスト」または「H26テスト」において合格した校種教科に限ります。
- ・ 平成26年度中に大学院修士課程を修了し、平成27年4月1日までに合格した校種教科の専修免許状が取得できること。
- ・ 複数の免許要件を課した募集区分の場合は、要件となった免許状のいずれかで専修免許状が取得できること。
- ・ 平成26年4月1日から平成27年3月31日までに大学院を修了できなかった場合又は平成27年4月1日までに合格した校種教科の専修免許状を取得できなかった場合は、「H25テスト」または「H26テスト」の合格により得た一切の資格を失います。
- ・ 「H25テスト」または「H26テスト」で得たこの選考区分の受験資格は、「H27テスト」が受験対象年度となる人に限り適用されます。「H27テスト」の受験資格を得た人は、「H27テスト」における受験の有無や合否に関係なく、「H27テスト」より後に大阪府が行う教員採用選考テストにおいてこの選考区分の受験はできません。

「平成28年度大阪市教員採用選考テスト(以下、「H28テスト」という)における受験要件

「H26テスト」または「H27テスト」の小学校、中学校及び特別支援学校において第2次選考に合格した人のうち、大学院進(在)学を理由に採用を辞退し、大学院修了後に教員採用を希望する人に対して、次の要件を満たした場合、特別選考を実施します。ただし、大学推薦特別選考特例に合格した人は除きます。

- ・ 出願は「H26テスト」または「H27テスト」において合格した校種教科に限ります。
- ・ 平成27年度中に大学院修士課程を修了し、平成28年4月1日までに合格した校種教科の専修免許状が取得できること。複数の免許要件を課した募集区分の場合は、要件となった免許状のいずれかで専修免許状が取得できること。
- ・ 平成27年4月1日から平成28年3月31日までに大学院を修了できなかった場合又は平成28年4月1日までに合格した校種教科の専修免許状を取得できなかった場合は、「H26テスト」または「H27テスト」の合格により得た一切の資格を失います。
- ・ 「H26テスト」または「H27テスト」で得たこの選考区分の受験資格は、「H28テスト」が受験対象年度となる人に限り適用されます。「H28テスト」の受験資格を得た人は、「H28テスト」における受験の有無や合否に関係なく、「H28テスト」より後に大阪府が行う教員採用選考テストにおいてこの選考区分の受験はできません。

4. 第1次選考における特例

〔教諭経験者特例〕

次の(1)または(2)のいずれかに該当する人。

(1) 国公立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校または特別支援学校において、正規任用の教諭、養護教諭または栄養教諭(以下、「教諭等」という)として出願時点で在職(休職中である場合を除く)しており、平成20年4月1日から平成25年4月30日までの間に通算2年以上在職経験(休職期間を除く)がある人。ただし、大阪府、大阪市または堺市が実施した教員採用選考テストに合格し正規任用された「教諭等」として出願時点で在職している人を除く。

(2) 大阪市立の学校園において、正規任用の「教諭等」として、平成20年4月1日から平成25年4月30日までの間に通算2年以上在職経験がある人。ただし、大阪市立学校園の正規任用の「教諭等」として出願時点で在職している人を除く。

教諭あるいは講師等の呼称に関わらず、雇用契約を1年以内ごとに更新する場合は、教諭経験者特例の対象としません。

出願校種教科等に必要の普通免許状を有したうえで、「教諭等」として、平成25年4月30日現在で1年以上教育課程内の授業等を担当した(時間数は問わないが、休職期間を除く)実績のある校種教科等に限ります。ただし、特別支援学校中学部・高等部共通の出願は、必要な普通免許状を有したうえで、特別支援学校中学部・高等部のどちらかに「教諭等」として、平成25年4月30日現在で1年以上教育課程内の授業等を担当した(時間数は問わないが、休職期間を除く)実績のある教科に限ります。

外国籍の方で任用の期限を付さない常勤講師として勤務された期間は、教諭経験者特例の対象とします。

教諭経験者特例の内容

- ・ 第1次選考において、筆答テストを免除し、面接テストのみとします。
- ・ 第2次選考において、筆答テスト及び実技テストを免除し、面接テストのみとします。

〔大阪市立学校園現職講師特例〕

大阪市立の学校園において、常勤講師・非常勤講師・非常勤嘱託員として出願時点で在職している人、臨時講師として大阪市立学校に在職している人は、大阪市立学校園現職講師特例の対象としません。

大阪市立学校園現職講師特例の内容

- ・ 第1次選考において、筆答テストを免除し、面接テストのみとします。
- ・ 第1次選考の面接テストの点数に、出願時点の在籍校での講師評価を反映させます。

〔講師等経験者特例〕

次の(1)または(2)のいずれかに該当する人。

- (1) 国公立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校または特別支援学校において、常勤講師・非常勤講師・非常勤嘱託員として、平成20年4月1日から平成25年4月30日までの間に通算2年以上在職経験がある人。ただし、大阪市立学校園の常勤講師・非常勤講師・非常勤嘱託員として出願時点で在職している人を除く。
 - ・ 教員免許状が必要でない講師等の勤務期間は、講師等経験者特例の勤務歴にできません。
- (2) 平成25年4月1日現在、大阪市立学校における正規職員の実習助手または寄宿舎指導員として在職している人。

講師等経験者特例の内容

- ・ 第1次選考において、筆答テストを免除し、面接テストのみとします。

教諭経験者特例、大阪市立学校園現職講師特例及び講師等経験者特例共通の注意事項

所定の勤務期間は、校種教科等が異なる場合でも通算できます。

- ・ 勤務経験と異なる校種教科等での出願が可能（教諭経験者特例を除く）です。ただし、出願する校種教科等にかかる普通免許状を有している場合に限りです。
- ・ 勤務期間の算定については、その月に1日でも勤務期間があれば1月分とみなし、計12月分で1年としてください。ただし、同一月を重複して算定することはできません。
- ・ 第2次選考後に合格者のみ職歴証明書を提出していただきます。提出されない場合、または提出された内容が特例の要件を満たさない場合は、合格を取り消します。

〔前年度1次合格者特例〕

平成25年度大阪市公立学校・幼稚園教員採用選考テスト（以下、「H25テスト」という）の第1次選考受験の結果「合格」と判定され、第2次選考受験の結果「不合格」と判定された人は、第1次選考を免除します。

- ・ 「H25テスト」を「前年度1次合格者特例」で受験し、第2次選考で「不合格」と判定された人及び「H25テスト」を「大学推薦特別選考特例」で受験し、第1次選考を免除された人は対象となりません。
- ・ 「H25テスト」において受験した同一の選考区分、校種教科等に出願できます。なお、高等学校の受験者で中学校の併願を希望した人のうち、中学校の第2次選考で「不合格」と判定された人は、中学校の同一の選考区分、教科に出願できません。
- ・ 「H25テスト」の第2次選考結果通知書に記載された名前と現在の名前が違う場合、出願時に第2次選考結果通知書に記載された名前と現在の名前の両方を明記してください。第2次選考後に合格者のみ戸籍抄本を提出していただきます。

〔大学推薦特別選考特例〕

中学校（数学）中学校（理科）中学校（技術）の教諭1種（専修）普通免許状取得のための課程認定を受けている大学（大学院）から推薦を受けた人を対象とした大学推薦特別選考を実施し、大学推薦特別選考合格者については、第1次選考を免除します。出願は、**在籍する大学等を通じて行ってください**。詳しくは、「平成26年度大阪市公立学校・幼稚園教員採用選考テスト大学推薦特別選考実施要項」（大阪市教育委員会のホームページ <http://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/> に掲載）をご覧ください。

〔大阪市教師養成講座修了者特例〕

平成24年度大阪市教師養成講座を修了した人は、受講した校種教科等の第1次選考を免除します。

- ・ 平成26年度大阪市公立学校・幼稚園教員採用選考テストを受験する場合に限りです。
- ・ 平成24年度大阪市教師養成講座修了証書に記載された名前と現在の名前が違う場合、出願時に修了証書に記載された名前と現在の名前の両方を明記してください。第2次選考後に合格者のみ戸籍抄本を提出していただきます。

5. 高等学校出願者の中学校併願

高等学校の出願者のみ、中学校の普通免許状を取得（見込）している場合に限り、中学校の同一教科を併願できます。なお、工業および商業の出願者は、併願できません。

高等学校の出願者は、出願時に中学校との併願を希望することで、高等学校で第1次選考不合格となっても、中学校の合格最低点を上回っている場合は、第2希望である中学校の第2次選考を受験することができます。また、高等学校で第2次選考不合格となっても、中学校の合格最低点を上回っている場合は、第2希望である中学校の第2次選考を合格と判定します。なお、出願後に併願の希望を変更することはできません。

6. 選考テストの日時・会場・内容・携行品等

記載している日時や会場は予定であり、変更の可能性があります。

(注意事項)

- ・試験当日に受験票や面接個票兼受験票を忘れた人の受験は認めません。
- ・受験票と面接個票兼受験票には、同じ写真を貼付のうえ、必要事項を記入し、第1次選考の面接テスト時に必ず持参してください。なお、第1次選考を免除される人は、第2次選考のいずれかのテスト時に回収しますので、各テスト受験時に必ず持参してください。
- ・受験票と面接個票兼受験票に、同じ写真を貼付していない場合は、受験できません。
- ・受験票や面接個票兼受験票を紛失した場合、再発行いたしません。また、写し(コピー)では受験できません。
- ・テストの日時や会場は受験票にて指定します。いかなる理由があっても、日時や会場の変更はできません。
- ・筆記用具はいずれのテストでも必ず持参してください。筆記用具の貸し出しはいたしません。
- ・第1次選考結果通知用切手票は、第1次選考のいずれかのテスト時に回収しますので、切手を貼付のうえ、各テスト受験時に必ず持参してください。
- ・テストの内容に関する質問には、一切お答えすることができません。
- ・台風等の自然災害により、テスト実施に関して変更等がある場合は、大阪市教育委員会ホームページにてお知らせしますので、適宜ご確認ください。(http://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/)
- ・第1次及び第2次の各選考において、必要とされるテストをひとつでも受験しなかった場合、その時点で有効受験者ではないものとし、結果通知はいたしません。

【第1次選考】

テスト	実施日(予定)	対象者	試験内容
面接	7月6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)、28日(日) のうちいずれか1日 1	・教諭経験者特例の出願者 ・大阪市立学校園現職講師特例の出願者 ・講師等経験者特例の出願者	1人約15分程度の個人面接を行います。
		・特例なしの出願者 ・大学推薦特別選考特例で第1次選考の免除が認められなかった出願者	5~6人1組を基本とした集団面接を約30分を行います。
筆答	7月21日(日) 9時30分~12時	・大学推薦特別選考特例で第1次選考の免除が認められなかった出願者	一般・教職教養について、択一式のテストを行います。(30問、90分) 2

1 面接テストの日時は受験票にて指定します。いかなる理由があっても、日時の変更はできません。面接順により指定する時刻から待機時間も含めて約3時間かかる場合がありますので、ご了承ください。

2 社会人経験者等対象選考については、30問の中から20問を自由選択、90分です。

【第2次選考】(第1次選考で「合格」と判定された人、前年度1次合格者特例及び大阪市教師養成講座修了者特例で受験する人及び大学推薦特別選考特例で第1次選考の免除が認められた人が対象)

テスト	実施日(予定)	対象者	試験内容
筆答	8月17日(土) 9時30分~12時	教科「音楽」「保健体育」	出願した校種教科等についての記述式の専門テストを行います。
	8月18日(日) 9時30分~12時	幼稚園・小学校共通、小学校、特別支援学校(小学部)及び教科「音楽」「美術」「保健体育」を除く全校種教科	
	8月18日(日) 13時30分~16時	幼稚園・小学校共通、小学校及び特別支援学校(小学部)	
	8月24日(土) 15時30分~17時30分	教科「美術」	
実技	8月17日(土) 2	教科「音楽」「保健体育」	受験案内P6を参照してください。
	8月18日(日) 2	教科「英語」	
	8月21日(水)、22日(木) のうちいずれか1日 1	幼稚園・小学校共通、小学校及び特別支援学校(小学部)	
	8月24日(土) 2	教科「美術」	
面接	8月21日(水)、22日(木)、31日(土)、9月1日(日)、7日(土)、14日(土)、15日(日) のうちいずれか1日 1	全校種教科	1人約15分程度の個人面接を行います。その中で、場面指導を行います。 3

1 筆答テスト、実技テスト、面接テストの日時は受験票にて指定します。いかなる理由があっても、日時の変更はできません。

2 教科「音楽」「美術」「保健体育」「英語」については、筆答テストと実技テストを同日中に行います。

3 場面指導とは、様々な場面を設定し、児童生徒への指導や、保護者への対応の仕方などをみるテストです。なお、場面設定につきましては、面接時に担当から提示します。

〔第2次選考実技テストの内容・携行品〕

テスト内容 携行品に関する質問は一切受け付けません。

携行品を忘れた場合の貸し出しはできません。またその場合、受験を認めないことがあります。

教科「音楽」実技テスト：8月17日(土)

内 容	携 行 品
・ピアノ弾き歌い(曲目は当日指定) 1 ・自由演奏(楽器及び曲目は自由、弾き歌いも可) 2	・自由演奏用の楽器(ピアノは会場のものを使用可) ・自由演奏用の楽譜3部(採点官提出用2部、本人用1部)

1 読譜時間を別に設けます。 2 楽器及び曲目の選択に関する質問は一切受け付けません。

教科「保健体育」実技テスト：8月17日(土)

内 容	携 行 品
第1群 体づくり運動(NHK放映「みんなの体操」の音楽を使用し、3分程度で各自の創作によるもの) 第2群 水泳(クロールと平泳ぎ 各2.5m、ゴーグル・耳栓の着用可) 第3群 球技(バレーボール、サッカー、バスケットボール、ハンドボールから1種目選択) 第4群 器械運動(マット運動)、陸上競技(ハードル走)、武道(柔道、剣道)、ダンスから1種目選択 (注)雨天の場合、内容を一部変更することがあります。	・運動できる服装(10cm×20cmの白布に黒の油性ペンで受験番号を書き、胸と背に縫い付けること) ・体育館シューズ ・屋外用シューズ(スパイク・ポイントシューズ使用不可) ・水泳用水着(5cm×8cmの白布に黒油性ペンで受験番号を書き、水着の正面から見て前面左上部に縫い付けること) ・水泳帽 ・柔道衣(柔道選択者のみ) ・剣道衣及び用具(剣道選択者のみ)

水着のまま待機することがありますので、水着の上から着るシャツ・短パン等を用意してください。また、プールサイドに入る際に、くつ・シャツ・短パン等を入れる袋を用意してください。

教科「英語」実技テスト：8月18日(日)

内 容	携 行 品
・Listening ・Reading ・Group discussion	英語運用能力アピールシート

第2次選考前に送付します

幼稚園・小学校共通：8月21日(水)、22日(木)

	内 容	携 行 品
音楽	・無伴奏による歌唱(小学校の教科書教材の中から1曲を自由選択) 1 ・ピアノ弾き歌い(下記 ~ の中から1曲を自由選択) はしるのだいすき(まど・みちお/佐藤 真) 世界中のこどもたちが(新沢 としひこ/中川 ひるたか) おちばのゴーゴー(小春 久一郎/宇野 誠一郎) おおきい木(まど・みちお/金光 威和雄) しゃぼん玉(野口 雨晴/中山 晋平)	・無伴奏による歌唱用の楽譜3部(採点官提出用2部、本人用1部) ・ピアノ弾き歌い用の楽譜3部(採点官提出用2部、本人用1部) 2
体育	・水泳(クロールと平泳ぎのいずれかを選択し2.5m1本、ゴーグル・耳栓の着用可)	・水泳用水着(5cm×8cmの白布に黒油性ペンで受験番号を書き、水着の正面から見て前面左上部に縫い付けること) ・水泳帽 3

1 使用する教科書の出版社は問いません。

2 使用する楽譜の出版社は問いません。

3 水着のまま待機することがありますので、水着の上から着るシャツ・短パン等を用意してください。また、プールサイドに入る際に、くつ・シャツ・短パン等を入れる袋を用意してください。

小学校、特別支援学校(小学部)：8月21日(水)、22日(木)

	内 容	携 行 品
音楽	・無伴奏による歌唱(小学校の教科書教材の中から1曲を自由選択) 1 ・自由演奏(楽器及び曲目は自由、弾き歌いも可) 2	・無伴奏による歌唱用の楽譜3部(採点官提出用2部、本人用1部) 3 ・自由演奏用の楽器 ・自由演奏用の楽譜3部(採点官提出用2部、本人用1部)
体育	・水泳(クロールと平泳ぎのいずれかを選択し2.5m1本、ゴーグル・耳栓の着用可)	・水泳用水着(5cm×8cmの白布に黒油性ペンで受験番号を書き、水着の正面から見て前面左上部に縫い付けること) ・水泳帽 4

1 使用する教科書の出版社は問いません。

2 自由演奏について、鍵盤楽器は60鍵のキーボードを会場で用意していますので、それを使用してください。(ピアノは会場にはありません)なお、電子楽器や準備に時間を要する楽器は使用不可です。その他楽器及び曲目の選択に関する質問は一切受け付けません。

3 歌唱と自由演奏は、それぞれ異なる曲を準備してください。同じ曲を歌唱、自由演奏の両方で使用することはできません。

4 水着のまま待機することがありますので、水着の上から着るシャツ・短パン等を用意してください。また、プールサイドに入る際に、くつ・シャツ・短パン等を入れる袋を用意してください。

教科「美術」実技テスト：8月24日(土)

内 容	携 行 品
・描写 ・立体	・鉛筆(HB~2B) ・消しゴム ・ハサミ ・定規(30cm) ・セロハンテープ ・カッターナイフ ・カッターマット ・ラジオペンチ ・水彩絵の具一式 ・水入れ(筆洗い用) ・画板(カルトン)四つ切り判以上 ・多用途(紙・布・針金等)で速乾のボンド

〔テスト会場〕

- ・ 下記会場のうち、後日送付する受験票に記載してある会場にて受験してください。指定した会場以外での受験はできません。
- ・ 試験会場への電話照会は厳禁です。
- ・ 会場へは、地図等で場所を確認のうえ、公共交通機関を利用してご来場ください。
- ・ 会場への入室は、集合時間の20分前から可能です。

試験会場	会場住所	最寄駅	備考
大阪市立中央高等学校	大阪市中央区釣鐘町 1-1-5	京阪・地下鉄谷町線「天満橋」	
大阪市立西高等学校	大阪市西区北堀江 4-7-1	地下鉄千日前線・長堀鶴見緑地線「西長堀」	
大阪市立都島工業高等学校	大阪市都島区善源寺町 1-5-64	地下鉄谷町線「都島」	
大阪市立東高等学校	大阪市都島区東野田町 4-15-14	J R・京阪・地下鉄長堀鶴見緑地線「京橋」	
大阪市立東三国中学校	大阪市淀川区東三国 6-3-68	地下鉄御堂筋線「東三国」	
大阪市立生野工業高等学校	大阪市生野区生野東 2-3-66	J R「寺田町」	
大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校	大阪市天王寺区烏ヶ辻 2-9-26	J R「桃谷」	
大阪市立咲くやこの花中学校・高等学校	大阪市此花区西九条 6-1-44	J R「西九条」	・ 上履き ・ 下足を入れる袋を持参してください。
大阪市立宮原中学校	大阪市淀川区西宮原 3-3-2	地下鉄御堂筋線「東三国」	
大阪市立旭陽中学校	大阪市旭区高殿 5-9-31	地下鉄谷町線「関目高殿」	

7. 選考の結果発表

(1) 時期及び方法

区分	発表時期	発表方法(掲示は10時、インターネットは11時を予定)
第1次選考結果発表	8月7日(水) 予定	【本人通知】発表日付で送付(郵送) 【掲示】大阪市役所掲示場
第2次選考結果発表	10月16日(水) 予定	【インターネット】 http://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/

第1次及び第2次の各選考において、必要とされるテストをひとつでも受験しなかった場合、その時点で有効受験者ではないものとし、結果通知はいたしません。

- (2) 第1次選考並びに第2次選考の筆答、面接、実技の各テストにおいて、その総得点に係わらず、一定の基準以下の得点がひとつでもある場合は、「不合格」とします。なお、一定の基準については、合格基準点として結果発表日に「不合格」の人へ送付する結果通知書に記載するとともに、ホームページにおいて発表します。
- (3) 選考結果や受験番号等のお電話での問い合わせについては、お答えできません。
- (4) 選考結果が「不合格」の人へは、出願校種教科等における総合点順位、受験者数、合格者数、合格最低点、筆答・面接・実技の各得点及び総得点、筆答・面接・実技の各合格基準点を結果通知書に記載します。
- (5) 平成26年度教員採用選考テストの第1次選考で「合格」と判定され、第2次選考で「不合格」と判定された人については、平成27年度教員採用選考テストを受験する場合、第1次選考を免除することとします。ただし、平成27年度教員採用選考テストにおいて、平成26年度教員採用選考テストに出願した同一の選考区分・校種教科等での募集のある場合に限り。なお、高等学校の受験者で中学校の併願を希望した人のうち、中学校の第2次選考で「不合格」と判定された人は、中学校の第1次選考を免除することとします。出願の方法等詳細については、平成27年度教員採用選考テスト受験案内でご確認ください。

8. 採用までの経過

- (1) 第2次選考の結果「合格」と判定された人については、受験資格に掲げる資格要件を証明する書類等を指定する期日までに提出していただきます。その上で、資格要件を確認できた人については、学校の欠員状況等を考慮し、平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間に、順次採用を決定します。
- (2) 日本国籍を有しない人は、任用の期限を附さない常勤講師に任用されます。また、その職名は教諭(指導専任)とします。ただし、採用時に従事可能な在留資格がない場合には、採用しません。

9. 給与、勤務条件及び服務規律

平成25年4月1日現在の初任給(地域手当を含む)は、次のとおりですが、採用時には変更されることがあります。なお、職歴などがある人については、その経歴に応じて加算されることがあります。

大学卒業者は月額約224,800円、短期大学卒業者は、高等教育職が月額約196,600円、小・中教育職は月額約199,400円、修士課程修了者は月額約249,900円です。これらの月額は、給料+教職調整額+地域手当+教員特別手当の合計額です。また、このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等の諸手当が、条件に応じて支給されます。勤務時間は、原則として午前8時30分から午後5時まで、定時制課程は、午後0時45分から午後9時15分までとなっていますが、学校によって若干異なる場合があります。

大阪市においては、市民から信頼される市政の実現を図るため、服務規律の確保に関して、様々な取組み及び遵守すべき事項を定めており、また、適宜、管理監督者からの指導が行われます。次に記載している条例等の内容は、その一部を抜粋したのですが、心得た上で、受験申込を行ってください。

【大阪市職員基本条例】(抜粋)

(倫理原則)

第4条 職員は、自らの行動が市政に対する市民の信用に大きな影響を与えることを深く認識して、常に厳しく自らを律して服務規律を遵守するとともに、倫理意識の高揚に努めなければならない。

(職員倫理規則)

第8条 市長は、倫理原則を踏まえ、職員の倫理意識の高揚を図るために必要な事項に関し、市規則(以下「職員倫理規則」という。)を定めるものとする。

2 職員倫理規則には、服務規律の確保及び市民の疑惑や不信を招くような行為の防止のために職員の遵守すべき事項を定めなければならない。

【その他遵守すべき事項の例】

- ・勤務時間中は、常に清潔な身だしなみを心がけ、市民に不快感を覚えさせないようにすること
- ・勤務時間中は喫煙をおこなわないこと
- ・校園敷地内では喫煙をおこなわないこと
- ・勤務時間中は、身体に入れ墨がある職員にあっては、それを市民に見せないこと(入れ墨を入れている職員に対しては、消すように指導している。)
- ・入れ墨の施術を受けないこと
- ・マイカー通勤はおこなわないこと

10. 出願手続き

電子申請(インターネット)又は郵送により出願してください。なお、複数の校種・教科等に重複して出願した場合、全ての出願を無効とします。また、電子申請(インターネット)と郵送と重複して出願することはできません。

できる限り電子申請での出願をお願いします。

大学推薦特別選考特例で出願される人は、電子申請による出願はできません。

【電子申請(インターネット)による出願要領】

大阪市ホームページ上の「行政オンラインサービス-大阪市電子申請・オンラインアンケート」から申し込む。

[URL] <http://www.city.osaka.lg.jp/somu/page/0000134960.html>

「カテゴリー選択-目的で選ぶ-検索」「カテゴリー選択-採用試験-検索」の順にクリックする。

「利用者登録せずに申し込む方はこちら」をクリックして、手続き説明を読んだ後、申請を行う。

電子申請には、連絡が取れるメールアドレスが必要になります。

大阪市電子申請・オンラインアンケートシステム上で受験票を交付します。受験票を印刷するために、プリンタとAdobe Reader(無料)が必要になります。

出願手続きの照会や受験票の入手には、申し込み時に表示される整理番号とパスワードが必要です。

連絡が取れるメールアドレスをお持ちでない方や受験票を印刷できない方は、電子申請をご利用になれませんので、郵送でお申し込みください。

受付開始日及び受付終了日以外は、24時間いつでも申し込みできますが、システムの保守・点検等を行う必要がある場合や、重大な障害その他やむを得ない理由が生じた場合、事前の通知を行うことなく、本システムの運用の停止、休止、中断又は制限を行うことがありますので、できる限り、早期に申請してください。

【郵送による出願要領】

登録用シート(P20)に、下記項目を記入する。

- ・出願校種等(該当するものに をつける)
- ・出願教科(略さず正確に記入する)
- ・選考区分・特例(該当するものに をつける)
- ・差出人住所・名前

登録用シートを、角型2号封筒(A4版用、240mm×332mm)の表面に貼付する。

下記必要書類を同封のうえ、**必ず簡易書留で郵送する。**

【必要書類】

受験者登録票(郵送で出願する人全員)

受験票送付用切手票(郵送で出願する人全員)(P19) 120円切手を過不足なく貼付すること。

上記以外の書類等が同封されていた場合は、返却せずに破棄しますのでご注意ください。

5月7日(火)までの消印有効です。(日本国内の郵便の消印に限ります)

全ての提出書類は折り曲げ厳禁です。

簡易書留によらない郵便の事故等については、一切考慮しません。

出願後に受験者登録票等が届いているかどうかの問い合わせにはお答えできません。

11. 注意事項等

- ・ 出願された内容に誤りがある場合は、受験できない場合や受験が無効となる場合があります。
- ・ 第1次選考の受験票は、受験番号、試験日時、会場等を記入して、6月末に交付・郵送する予定です。7月1日(月)までにダウンロードできないときや到着しないときは、教育委員会事務局に電話で確認してください。また、大学院進(在)学者対象選考、前年度1次合格者特例及び大阪市教師養成講座修了者特例で出願した人、大学推薦特別選考特例で出願し第1次選考の免除が認められた人には、第1次選考の結果発表時(8月7日(水))に第2次選考の受験票を発送する予定です。8月12日(月)までに到着しないときは、教育委員会事務局に電話で確認してください。
- ・ 郵便ポストに表札を出していない場合、受験票が配達されないことがあります。郵便ポストには表札を出してください。
- ・ 送付いただいた書類・切手は返却いたしません。切手は過不足なく送付してください。
- ・ 住所・名前に変更がある場合は、ハガキにより連絡してください。電話では受け付けません。また、それ以外の記載内容の変更はできません。
- ・ 早めの出願にご協力ください。出願後、新たに大阪市学校園現職講師特例の対象となられた方については、出願期間に限り特例の変更を受け付けますので、電話でご相談ください。
- ・ 受験に際して大阪市教育委員会が収集した個人情報、大阪市教員採用選考テストの円滑な遂行のために用い、大阪市個人情報保護条例に基づき適正に管理します。

12. 試験問題の閲覧

市民情報プラザ(大阪市役所1階)、大阪市公文書館(大阪市西区北堀江4-3-14)で、過去の教員採用選考テスト問題(実技テストの内容を含む)を閲覧およびコピー(有料)することができます。なお、閲覧時間は土、日、祝日を除く平日の午前9時から午後5時半までです。

平成22年度以降の第1次選考、第2次選考の小学校及び特別支援学校(幼稚部・小学部共通、小学部)の筆答テスト問題及び解答は、大阪市教育委員会のホームページ(<http://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/>)でも公開しています。

この教員採用選考に関する出願、問い合わせ先：

大阪市教育委員会事務局 教職員人事担当(教員採用・管理職人事グループ)

TEL: 06-6208-9123 FAX: 06-6202-7053

この受験案内は、大阪市教育委員会のホームページからもダウンロードすることができます。
(大阪市教育委員会ホームページ<http://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/>) また、次の場所にも置いてあります。
・ 大阪市教育委員会事務局教職員人事担当(大阪市役所3階) ・ 市民情報プラザ(大阪市役所1階)
・ 各区役所区民情報コーナー ・ 大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)

(注) 大阪府立、堺市立を除く大阪府内の公立学校にかかる教員採用については、大阪府教育委員会(問い合わせ先：府民お問合せセンター「ピピッとライン」06-6910-8001)の受験案内をご覧ください。堺市立の公立学校にかかる教員採用については、堺市教育委員会(問い合わせ先：072-228-7438)の受験案内をご覧ください。

13. 昨年度実施した教員採用選考テストの配点等について(参考)

配点等については、年度により変更する場合があります。

(1) 配点

第1次選考

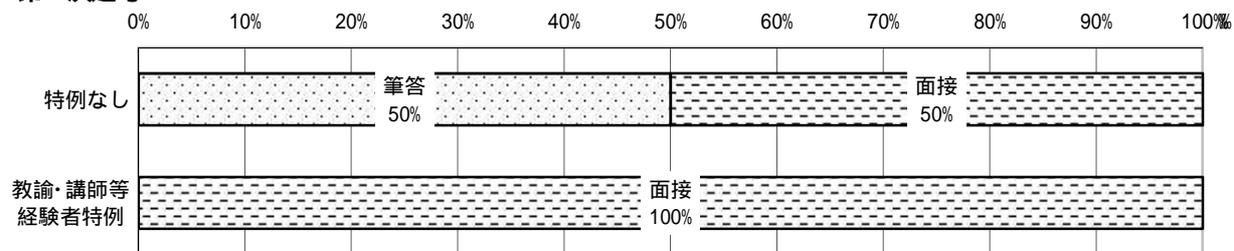
校種教科	特例区分	筆答	面接	合計
全校種教科	特例なし	300点	300点	600点
	教諭・講師等経験者特例		600点	600点

第2次選考

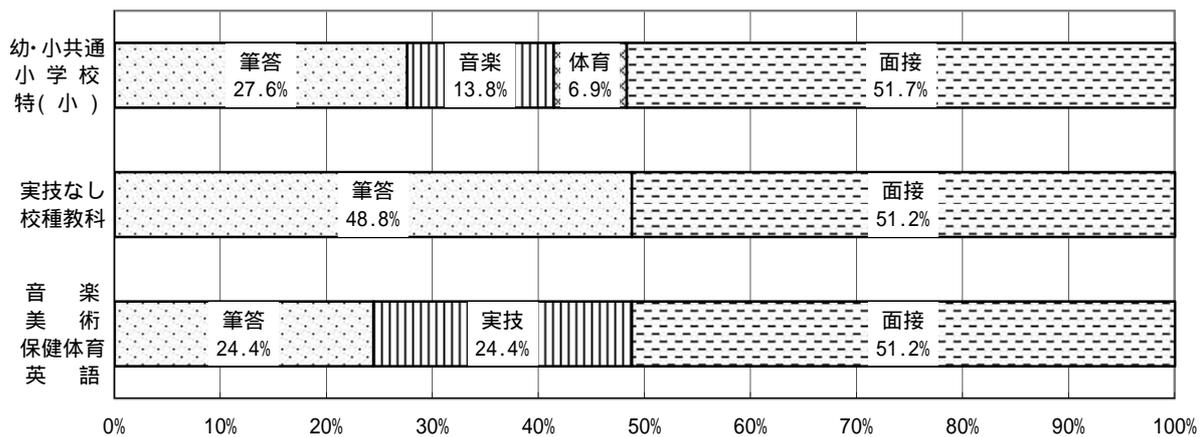
校種教科	筆答	実技	面接	合計
幼稚園・小学校共通 小学校 特別支援学校(小学部)	240点	120点(音楽) 60点(体育)	450点	870点
実技なし校種教科	400点		420点	820点
教科「音楽、美術、保健体育、英語」	200点	200点	420点	820点

(2) 配点割合

第1次選考



第2次選考



平成25年度大阪市公立学校・幼稚園教員採用選考テスト 実施結果

校種教科等	第1次選考								第2次選考				倍率			
	受験者数				合格者数				合格者数							
	一般	社会人経験者	身体障がい者	合計	一般	社会人経験者	身体障がい者	合計	一般	社会人経験者	身体障がい者	合計	一般	社会人経験者	身体障がい者	合計
幼稚園・小学校共通	120		1	121	56		1	57	21			21	5.8		-	5.8
小学校	820	10		830	308	1		309	225	1		226	4.2	11.0		4.2
中学校	726	12	1	739	342	6		348	198	2		200	4.5	7.0	-	4.5
国語	66			66	30			30	26			26	3.5	-		3.6
社会	129	4		133	56	2		58	21	1		22	6.7	4.0		6.5
数学	65	2	1	68	32			32	21			21	5.0	-	-	5.2
理科	46	1		47	34	1		35	32			32	2.5	-		2.5
音楽	49	2		51	23	1		24	12			12	4.3	-		4.5
美術	35			35	23			23	11			11	3.4			3.4
保健体育	165			165	55			55	20			20	8.9			8.9
技術	14	1		15	13	1		14	14			14	1.8	-		1.9
家庭	22	1		23	18	1		19	11	1		12	2.1	1.0		2.0
英語	135	1		136	58			58	30			30	5.4	-		5.4
高等学校	289	12	2	303	43	2		45	8			8	36.6	-	-	38.4
国語	34			34	5			5	1			1	34.0			34.0
社会(地歴・公民)	40	1		41	5			5	1			1	41.0	-		42.0
数学	33	2		35	6	1		7	1			1	34.0	-		36.0
理科(生物・化学)	15	1		16	4	1		5	1			1	15.0	-		16.0
保健体育	58		1	59	5			5	1			1	58.0		-	59.0
工業(電気)	16	1		17	6			6	1			1	18.0	-		19.0
商業	39	5	1	45	6			6	1			1	39.0	-	-	45.0
英語	54	2		56	6			6	1			1	54.0	-		56.0
特別支援学校	288	7	1	296	129			129	81			81	3.9	-	-	4.0
小学部	84	2	1	87	33			33	16			16	5.5	-	-	5.8
国語	10			10	4			4	3			3	3.7			3.7
社会	28	3		31	13			13	9			9	3.6	-		3.9
数学	2			2	2			2	2			2	1.5			1.5
理科	4			4	3			3	1			1	4.0			4.0
中学部																
音楽	35	1		36	19			19	10			10	4.1	-		4.2
美術	18	1		19	11			11	8			8	2.4	-		2.5
保健体育	87			87	33			33	21			21	4.5			4.5
家庭	8			8	3			3	5			5	2.2			2.2
英語	12			12	8			8	6			6	2.3			2.3
高等部																
共通																
養護教諭	114	2		116	25			25	4	1		5	30.5	4.0		25.2
合計	2357	43	5	2405	903	9	1	913	537	4		541	4.9	12.0	-	5.0

郵送での出願の仕方～受験者登録票書き方講座～



採用テストを受けたいんだけど、受験者登録票の書き方がよくわからないんだ。

正確に書かないと受付できないよ！これから順番に説明していくので、よく読んでね。



受験者登録票を用意しよう！

正しい大きさの受験者登録票を用意しましょう。
コピーをして使用する際には次のことに気をつけてください。

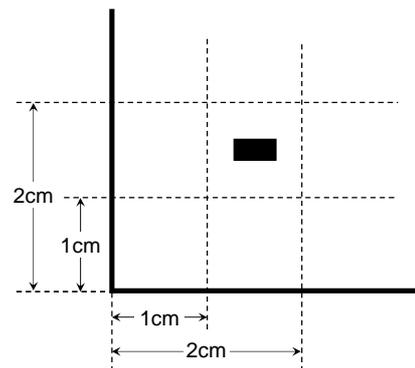
コピー用紙で、サイズはA4です。(厚紙不可)
用紙を横向きにして、**左下側の位置が**

- ・下端から1cm～2cm
- ・左下は左端、右下は右端から1cm～2cm

の範囲内に印字されるように調整してください。(右図参照)

なお、インターネットでダウンロードする場合、ダウンロードしたPDFファイルを、拡大/縮小せずにそのままプリントアウトすることでちょうどよい大きさとなります。

《左下の例》



記入する前に気をつけよう！

マークシートのは丁寧な、わくからはみ出さないように**2Bより濃い鉛筆で濃く**ぬりつぶしましょう。

(良い例)



(悪い例)



(1) 選考区分を記入しよう！

選考区分には、一般選考、社会人経験者等対象選考、身体障がい者対象選考、大学院進(在)学者対象選考があります。それぞれに条件がありますので、自分がその条件に該当するか確認しましょう。(詳細は受験案内P2、P3参照)

なお、については、**根拠となる勤務先・職種・期間を**、(国際貢献活動の場合は、**根拠となる活動団体名・職種(活動内容)・期間を**)、それぞれ「(7)勤務先」に必ず記入してください。職種については、「勤務先」欄に勤務先とあわせて記入してください。「(7)勤務先を記入しよう！」参照)

<よくある間違い>



僕は 会社で契約社員を3年間やってきたんだ！だから 社会人経験者等対象選考区分だね??

次の点で該当外です。

・「契約社員」 「正社員または正規職員」である必要があります。



(2) 第1次選考における特例について(条件があります!)

第1次選考における特例には、教諭経験者特例 大阪市立学校園現職講師特例 講師等経験者特例 前年度1次合格者特例 大学推薦特別選考特例 大阪市教師養成講座修了者特例があります。自分が特例に該当するか、条件を確認しましょう(詳細は受験案内P3、P4参照)

~ について、特例の根拠となる職種 勤務先 期間を「(7)勤務先」に正確に記入してください。(「(7)勤務先を記入しよう!」参照)

について、第2次選考テスト結果通知書の名前と現在の名前が違う場合、第2次選考後に合格者のみ戸籍抄本を提出していただきます。

について、「平成26年度大阪市立公立学校・幼稚園教員採用選考テスト大学推薦特別選考実施要項」(大阪市教育委員会ホームページ <http://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/>)をご覧ください。要件を満たす方を対象とした特別選考を実施し、資格を得た人は、第1次選考を免除します。

について、大阪市教師養成講座修了証書の名前と現在の名前が違う場合、第2次選考後に合格者のみ戸籍抄本を提出していただきます。

よくある質問



私は学校で、「教諭」という名称で雇用され、1年ごとに契約更新をしていました。職種証明書も教諭という名称になるのですが、教諭経験者特例に該当しますか?



<該当しません>

名称に関わらず、雇用契約を1年以内ごとに更新する場合は「講師」、それ以外の場合は「教諭」として扱います。



現在、大阪市立の中学校に非常勤講師として勤務しています。勤務歴が、今年で4年目となりますので、大阪市立学校園現職講師特例ではなく、講師等経験者特例で出願したいのですが、該当しますか?



<該当しません>

出願時点で大阪市立学校園の現職講師の人は、大阪市立学校園現職講師特例に該当となります。出願時点で大阪市立学校園の現職講師ではない人で、過去5年間に2年以上の国公立学校園(大阪市立学校園含む)の講師経験がある人が講師等経験者特例で出願できます。



(4) 高等学校出願者の中学校併願について(高等学校の出願者のみ。他の人は何も書かないように!)

高等学校に出願する人(工業、商業を除く)は、中学校との併願を「希望する」または「希望しない」を必ずマークしてください。マークされていない場合は、希望しないものとします。なお、併願には、出願教科の中学校教諭の普通免許状(取得見込可)が必要です。高等学校以外の出願者がマークシートをぬりつぶしても、併願できません。



(5) 身体の障がいによる受験配慮内容について(該当者のみ。他の人は何も書かないように!)

身体に障がいがあることにより、受験するうえで配慮してほしいことがある人は、配慮希望内容を具体的に記入してください。

(例) 点字、手話、車イス使用、拡大文字、ルーペの使用、手話通訳、駐車スペース 等



(6) 教科「保健体育」実技テスト選択種目について(該当者のみ。他の人は何も書かないように!)

校種を問わず、教科「保健体育」に出願する人は、第2次選考で体育の実技テストを行います。(詳細は受験案内P6を参照)

実技テストの種目は選択制です。(6)の枠内で、

- ・左にある種目(マット運動、ハードル走、柔道、剣道、ダンス)から1種目
 - ・右にある種目(バレーボール、サッカー、バスケットボール、ハンドボール)から1種目
- をそれぞれ選択し、マークシートをぬりつぶしてください。



ふーん。僕は保健体育で出願するから(6)に記入しなきゃ。左枠から1つ、右枠から1つの計2つ選ばないんだね。

そのとおり。(6)に記入するのは、「教科」として「保健体育」を選択する人だけだよ。たとえば小学校を受験する人も体育実技があるけど、はじめから実技内容が指定されているよね。だから選択する必要はないんだよ。





(7) 勤務先を記入しよう！ 記入上の注意

「社会人経験者等対象選考」、「教諭経験者特例」、「大阪市立学校園現職講師特例」及び「講師等経験者特例」にて出願する人は全員、勤務先と期間を記入してください。

記入するのは出願の根拠となる勤務歴(国際貢献活動等の歴を記入する場合は、根拠となる活動団体名・職種)のみです。

上記以外で出願する人のうち、これまでに正規職員としての勤務経験(職種問わず)がある人は、勤務先と期間を記入してください。(複数ある場合は、直近の歴のみ記入してください。)

正規職員ではない勤務(契約社員、派遣社員等)は「社会人経験対象者選考」の出願の根拠にはなりません。



〔職種〕欄：職種欄は、学校・幼稚園で教諭・講師等として勤務経験のある人のみ記入すること。

上記以外の勤務経験(民間企業での勤務経験や、学校園の事務職員等の勤務経験)での職種を記入する必要がある場合は、職種欄には何も記入せず、勤務先欄に勤務先とあわせて記入すること。

職種欄には、下記の中から、該当するものの番号を記入すること。該当なしの場合は「 」と記入し、「勤務先」欄に勤務先と職種をあわせて記入すること。

教諭 常勤講師(臨時講師含む) 非常勤講師 非常勤嘱託員 (外国籍の方で)任用の期限を附さない常勤講師 養護教諭 養護助教諭 栄養教諭 栄養職員 臨時技師 実習助手 期限付実習助手 臨時実習助手 寄宿舍指導員 期限付寄宿舍指導員 臨時寄宿舍指導員 その他

〔勤務先〕欄

- 現在勤務中の場合、「期間」には始期のみ記入し、終期は空けておく。
- 社会人経験者等で職種を記入する場合は、この欄に勤務先とあわせて職種を記入。
- 1行におさまらない場合は、2行にわたって記入。(勤務期間は2行目に記入)
- 期間は、昭和なら「S」、平成なら「H」とする。(例)平成22年 H22
- (学校勤務経験のある方のみ)大阪市公立学校園以外での勤務先を書く場合、学校名の前にカッコ書きで、学校の所在する都道府県名を記入。(例)兵庫県の私立 高等学校で勤務 (兵庫県) 私立 高等学校

書き方はわかったかな?? よし、それじゃ「(7)勤務先」の記入例をいくつかあげてみるね!



記入例 1

大阪府の 高校で教諭(正規)
平成20年4月から平成22年3月まで。

職種	勤務先	期間
	(大阪府) 府立 高等学校	H20年4月~H22年3月

記入例 2

民間企業の 銀行で事務職(正規)
平成14年4月から平成24年3月まで。

職種	勤務先	期間
	銀行 事務職	H14年4月~H24年3月

記入例 3

大阪市の 小学校で学校事務(正規)
平成14年4月から現在も勤務している。

職種	勤務先	期間
	小学校 学校事務	H14年4月~ 年月

教諭や講師ではないので、記入はしないし。

職種を記入

勤務中なので終期は空ける

記入例 4

民間企業で、契約社員として勤務。
平成14年4月から現在も勤務している。

職種	勤務先	期間

正規社員ではない場合(アルバイト、派遣社員、契約社員など)の職歴は登録不要なので、この欄はあけておく。

勤務先は直近のものだけ書けばいいよ。ただし、特例や選考区分での出願根拠となるような勤務歴は、全て書くようにしてね。





(8) 免許状を記入しよう!

受験資格として必要な教員免許状のみ、名称を記入してください。受験案内P1参照 1種、2種、専修など、免許種類は記入不要ですが、取得見込の場合は「見込」と明記してください。(例：小学校普通免許 見込)



出願する校種教科によっては、免許状を複数持っていないと受験資格がないよね。

そうそう。免許がないとたとえ合格しても取り消しになっちゃうから気をつけないとね。
特に注意が必要な校種・教科をいくつかあげてみるね。



2種類の免許が必要な校種・教科の例	必要な免許・資格
幼稚園・小学校共通	幼稚園 小学校
高等学校 数学 中学校との併願者	中学校「数学」 高等学校「数学」
高等学校 社会(地歴・公民)	高等学校「地理歴史」 高等学校「公民」
特別支援学校 中学部・高等部共通 社会	中学校「社会」 高等学校「社会」、高等学校「地理歴史」、高等学校「公民」のうちいずれか1つ

3種類の免許が必要な校種・教科の例	必要な免許・資格
高等学校社会(地歴・公民) 中学校との併願者	中学校「社会」 高等学校「地理歴史」 高等学校「公民」



(9) 名前〔ふりがな〕を記入しよう!

名前を漢字で記入し、〔 〕内にはふりがなを記入してください。日本国籍を有しない人については、原則として本名を記入してください。



(10) 最終学歴を記入しよう! (まずは大学名コード表の注意事項をよく読もう)

最終学歴となる学校名と卒業年(昭和は「S」、平成は「H」)を記入してください。大学名コード(受験案内P18)を参考にコードを記入し、対応するマークシートをぬりつぶしてください。大学院の場合は、大学名の後に「大学院」と記入し、「院」もあわせてぬりつぶしてください。教員免許状取得のための科目等履修、中退歴などは記入不要です。
平成26年3月卒業(修了)見込の場合は、学校名の後に「見込」と記入してください。



(11) 連絡先住所を記入しよう!

受験票や結果通知書の送付に使用する大切な項目です。正しく記入してください。
宛先とその「郵便番号」を枠内に記入し、対応する番号のマークシートをぬりつぶしてください。住所のマンション名等は記入せずに、棟名や部屋番号等を山かっこ< >で囲んで記入してください。



建物名は書かなくていいんだね。それじゃ僕の住んでいる「教採マンションA棟507号室」は、シンプルに
<A-507>と書くだけでいいんだね!



(12) 生年月日を記入しよう!

生年月日(昭和は「S」、平成は「H」)を記入し、マークシートをぬりつぶしてください。
月日が一桁の場合、10の位には「0」が入りますので注意してください。(例) 平成2年7月7日 H02年07月07日



(13) 校種教科等を記入しよう!

「校種教科等」欄: 受験する校種教科等の名称を記入。(コードを記入しないように注意) 例: 小・中・国・高・理・特・小・特・社・養など
 「校種等コード」欄: 受験案内P17の「校種等コード表」を見て、受験する校種教科等のコード番号を記入し、対応するマークシートをぬりつぶしてください。



(14) 前年度1次合格者特例または大阪市教師養成講座修了者特例の出願者は記入しよう!

前年度1次合格者特例で出願する人は、平成25年度大阪市公立学校・幼稚園教員採用選考テストの受験番号を記入し、対応するマークシートをぬりつぶしてください。
 大阪市教師養成講座修了者特例で出願する人は、平成24年度大阪市教師養成講座の修了証書に記載されている受講生番号を6桁の数字に書き換え、マークシートをぬりつぶしてください。

受講生番号の6桁の数字への書き換え方

左二桁は00にする。
 小 1、中 2、養 3に変える。
 受講生番号の下3桁を記入する。

受講生番号	記入番号	受講生番号	記入番号	受講生番号	記入番号
例 小211	001211	、中011	002011	、養001	003001



(15) 電話番号を記入しよう!

記入内容について、担当者から確認の連絡をする場合があります。自宅(実家)の電話番号と携帯電話の番号を両方とも記入し、マークシートには優先的に連絡してほしい電話番号をぬりつぶしてください(左詰め)。



よくある質問

- Q. 受験票はいつ送られてきますか。
 A. 第1次選考の受験票は、6月末頃に郵送する予定です。また、前年度1次合格者特例で出願した人には、第1次選考の結果発表時(8月7日(水))に第2次選考の受験票を発送する予定です。
- Q. 通知されたテスト日時の変更はできますか。
 A. 理由を問わず、通知するテスト日時の変更はできません。
- Q. 大阪府、堺市と大阪市の採用選考、手続きは一緒に行われるのですか。
 A. 別です。大阪市立、堺市立を除く大阪府内の公立学校にかかる採用選考については、大阪府教育委員会(問い合わせ先: 府民お問合せセンター「ピピッとライン」06-6910-8001)の受験案内をご覧ください。堺市立の公立学校にかかる採用選考については、堺市教育委員会(問い合わせ先: 072-228-7438)の受験案内をご覧ください。
- Q. 特別支援学校の筆答テストは、教科についてのみ出題されますか。
 A. テストの内容についての質問には、一切お答えできません。
- Q. 選考結果を電話で教えてください。
 A. 各選考の結果について、理由に関わらず電話による問い合わせには一切お答えできません。発表方法は、受験案内P7「7. 選考の結果発表」にてご確認ください。
- Q. 選考結果はいつごろ郵送されるのですか。
 A. 第1次選考結果は8月7日(水)、第2次選考結果は10月16日(水)に大阪市教育委員会事務局から発送する予定です。なお、到着日は地域及び郵便事情により異なります。
- Q. (台風等の自然災害発生時に)テストは実施されるのでしょうか。
 A. 自然災害等により、テスト実施に関して変更がある場合は、大阪市教育委員会ホームページにてお知らせしますので、適宜ご確認ください。(<http://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/>)

校種等コード表

校種	教科等	コード	
幼稚園・小学校共通		100	
小学校		200	
中学校	国語	300	
	社会	310	
	数学	320	
	理科	330	
	音楽	340	
	美術	350	
	保健体育	360	
	技術	370	
	家庭	380	
	英語	390	
高等学校	国語	400	
	社会(地歴・公民)	410	
	数学	420	
	理科(生物・化学共通)	430	
	保健体育	440	
	工業(電気)	450	
	商業	460	
	英語	470	
特別支援学校	小学部	500	
	中学部・ 高等部 共通	国語	600
		社会	610
		数学	620
		理科	630
		音楽	640
		美術	650
		保健体育	660
		家庭	670
		英語	680
養護教諭		700	
栄養教諭		800	

旧免許状所持者の皆様へ

平成19年6月に教育職員免許法が改正され、平成21年4月1日から教員免許更新制が導入されております。お持ちの教員免許状が旧免許状であり、かつ別表に該当する方は、教員免許の更新対象者となります。詳しくは文部科学省ホームページをご確認ください。

(別表)

昭和30年4月2日～昭和34年4月1日 生まれの方

昭和40年4月2日～昭和44年4月1日 生まれの方

昭和50年4月2日～昭和54年4月1日 生まれの方

大学名コード

国立	
あ	101 愛知教育大学
	102 秋田大学
	103 茨城大学
	104 岩手大学
	105 宇都宮大学
	106 愛媛大学
	107 大分大学
	108 大阪教育大学
	109 大阪大学
	110 岡山大学
か	111 香川大学
	112 鹿児島大学
	113 鹿屋体育大学
	114 金沢大学
	115 岐阜大学
	116 九州大学
	117 京都教育大学
	118 京都工芸繊維大学
	119 京都大学
	120 熊本大学
さ	121 群馬大学
	122 高知大学
	123 神戸大学
	124 埼玉大学
	125 佐賀大学
	126 滋賀大学
	127 静岡大学
	128 島根大学
	129 上越教育大学
	130 信州大学
た	131 千葉大学
	132 筑波大学
	133 東京大学
	134 東京学芸大学
	135 徳島大学
	136 鳥取大学
	137 富山大学
な	138 長崎大学
	139 名古屋工業大学
	140 名古屋大学
	141 奈良教育大学
	142 奈良女子大学
	143 鳴門教育大学
	144 新潟大学
は	145 兵庫教育大学
	146 弘前大学
	147 広島大学
	148 福井大学
	149 福岡教育大学
	150 福島大学
	151 北海道大学
ま	152 北海道教育大学
	153 三重大学
	154 宮城教育大学
や	155 宮崎大学
	156 山形大学
	157 山口大学
	158 山梨大学
	159 横浜国立大学
ら	160 琉球大学
	161 和歌山大学
公立	
あ	201 愛知県立芸術大学
	202 愛知県立大学
	203 大阪市立大学
	204 大阪府立大学
か	205 京都市立芸術大学
	206 京都府立大学
	207 神戸市外国語大学
さ	208 滋賀県立大学
た	209 都留文科大学
は	210 兵庫県立大学
私立	
あ	301 愛知大学
	302 芦屋大学
	303 大阪青山大学
	304 大阪大谷大学
	305 大阪音楽大学

あ	306 大阪学院大学
	307 大阪経済大学
	308 大阪経済法科大学
	309 大阪芸術大学
	310 大阪工業大学
	311 大阪国際大学
	312 大阪産業大学
	313 大阪樟蔭女子大学
	314 大阪商業大学
	315 大阪成蹊大学
か	316 大阪総合保育大学
	317 大阪体育大学
	318 大阪電気通信大学
	319 大谷大学
	320 大手前大学
	321 追手門学院大学
	322 岡山理科大学
	323 神奈川大学
	324 関西外国語大学
	325 関西国際大学
さ	326 関西大学
	327 関西学院大学
	328 関西福祉科学大学
	329 関西福祉大学
	330 環太平洋大学
	331 畿央大学
	332 吉備国際大学
	333 岐阜聖徳学園大学
	334 九州産業大学
	335 京都外国語大学
た	336 京都学園大学
	337 京都光華女子大学
	338 京都産業大学
	339 京都女子大学
	340 京都精華大学
	341 京都造形芸術大学
	342 京都橘大学
	343 京都ノートルダム女子大学
	344 近畿大学
	345 慶應義塾大学
か	346 久留米工業大学
	347 皇學館大学
	348 甲子園大学
	349 甲南女子大学
	350 甲南大学
	351 神戸学院大学
	352 神戸松蔭女子学院大学
	353 神戸女学院大学
	354 神戸女子大学
	355 神戸親和女子大学
さ	356 国際武道大学
	357 国土館大学
	358 至学館大学
	359 四国学院大学
	360 四国大学
	361 四天王寺大学
	362 聖トマス大学
	363 西南学院大学
	364 摂南大学
	365 千里金蘭大学
た	366 相愛大学
	367 創価大学
	368 園田学園女子大学
	369 大成学院大学
	370 大東文化大学
	371 宝塚大学
	372 玉川大学
	373 中京大学
	374 帝京大学
	375 帝塚山学院大学
あ	376 帝塚山大学
	377 天理大学
	378 東海大学
	379 東京理科大学
	380 同志社女子大学
	381 同志社大学
	382 徳島文理大学
	383 東洋大学
	384 常磐会学園大学

た	385 常葉大学	
	386 名古屋学院大学	
	387 奈良大学	
	388 奈良産業大学	
	389 日本体育大学	
	390 日本大学	
	391 ノートルダム清心女子大学	
	392 梅花女子大学	
	393 花園大学	
	394 阪南大学	
な	395 東大阪大学	
	396 姫路獨協大学	
	397 びわこ成蹊スポーツ大学	
	398 福岡大学	
	399 佛教大学	
	400 プール学院大学	
	401 平安女学院大学	
	402 法政大学	
	403 美作大学	
	404 明星大学	
ま	405 武庫川女子大学	
	406 名城大学	
	407 桃山学院大学	
	408 安田女子大学	
	409 立命館大学	
	410 龍谷大学	
	411 早稲田大学	
	短期大学	
	あ	501 大阪青山短期大学
		502 大阪キリスト教短期大学
503 大阪薫英女子短期大学		
504 大阪健康福祉短期大学		
505 大阪城南女子短期大学		
506 大阪女子短期大学		
507 大阪信愛女学院短期大学		
508 大阪成蹊短期大学		
509 大阪千代田短期大学		
か		510 関西女子短期大学
	511 九州女子短期大学	
	512 京都聖母女学院短期大学	
	513 京都文教短期大学	
	514 近畿大学豊岡短期大学	
	515 甲子園短期大学	
	516 神戸女子短期大学	
	517 滋賀文教短期大学	
	518 四條畷学園短期大学	
	519 夙川学院短期大学	
さ	520 常磐会短期大学	
	521 奈良芸術短期大学	
	522 奈良佐保短期大学	
た	523 奈良文化女子短期大学	
	524 湊川短期大学	
	短期大学部	
あ	551 大阪音楽大学短期大学部	
	552 大阪芸術大学短期大学部	
	553 大阪国際大学短期大学部	
か	554 関西外国語大学短期大学部	
	555 京都女子大学短期大学部	
さ	556 四天王寺大学短期大学部	
は	557 びわこ学院大学短期大学部	
は	558 プール学院大学短期大学部	
ま	559 武庫川女子大学短期大学部	
専修		
あ	601 ECC国際外語専門学校	
	602 大手前栄養学院専門学校	
その他		
699	その他	

学校名は学校種別・五十音順です。
学校名が変更になった場合は、変更後の名称(現在の学校名)を記入してください。
 短期大学部卒の人は、「短期大学部」のコードを記入してください。院卒の人は大学コードと「院」をマークしてください。大学名が無い場合は、「その他」のコードを記入し、大学名を記入してください。
最終学歴のみ記入してください。教員免許取得のための学歴、中退歴等は記入しないでください。

【参考：受験者登録票 記入例】

各項目の記入方法については、受験案内 P 1 2 ~ P 1 6 「郵送での出願の仕方」を参照してください。

受験者登録票は、全ての項目を 2 B 以上の濃い鉛筆で記入してください。(ペン等での記入は不可)

受験者登録票をダウンロードする方は、ページの拡大/縮小を「なし」に設定して、A4のコピー用紙に印刷してください。全て鉛筆(2B)で記入し、マークをきれいにぬりつぶしてください。《折曲厳禁》

前年度1次合格者および大阪市職業開発センター合格者の出願者

(10)最終学歴
大阪〇〇大学
大学院

(9)漢字氏名〔ふりがな〕
教育 花子 (きょういく はなこ)

(11)連絡先住所(郵便物送付先)
大阪府 大阪市北区中丸島〇-X-△<XXXX>

(8)取得(見込)免許状
免許状1
中学校
保健体育
免許状2
高等学校
保健体育
免許状3

(2)第1次選考特別
なし
敬称経験者
大阪市兵庫高師
講師等経験者
前年度1次合格
大学推薦
教師養成講座

(1)選考区分
一般
社会人
身体者
大学院
性別
男性
女性

(4)高等学校出願者のみ選択
併願希望あり 一高等学校出願者以外のマークは無効
併願希望なし

(5)身体障がいによる受験配慮内容

(6)保健体育出願者のみ選択
マッドボール
ハードル走
柔道
剣道
ダンス
バレーボール
サッカー
バスケットボール
ハンドボール

(13)校種教科等
特・保体
校種等コード
660

(14)前年度1次合格者及び大阪市教師養成講座修了者特例出願者のみ記入

(15)電話番号(区間に連絡が取れる電話番号をマークしてください)

自宅漢字
番 号
000-0000-0000

職種	勤務先	期間
②	(大阪府)府立〇〇中学校	4月1日~3月31日
③	△△小学校	23日4月~3月6日
③	XX小学校	23日9月~3月31日
③	(〇〇県)私立〇〇中学校	24日4月~4月5日

切 手 票 下の切り取り線で切り離して、提出してください。

(切り取り線)

平成 26 年度

< 受験票送付用切手票 > 郵便で出願する人全員提出すること。

受験票送付用の 120 円切手を過不足なく貼付し、受験者登録票とあわせて提出してください。

(名前) 黒のボールペンで、名前を記入してください。

120 円切手を
過不足なく
貼付

簡易書留

〒530-8201

大阪府大阪市北区中之島1-3-20

大阪市教育局事務局

教職員人事担当

(教員採用・管理職人事グループ) 宛

切手貼付欄

必ず簡易書留で

送付すること

(出願者記入欄)

出願校種等 (該当するものの右枠内に)		出願教科 <small>幼稚園・小学校共通、小学校、養護教諭、栄養教諭で出願される方は記入不要です。</small>
幼稚園・小学校共通	特別支援学校	
小学校	養護教諭	
中学校	栄養教諭	
高等学校		

選考区分 (該当するものの右枠内に)	特例 (該当するものの右枠内に)
一般選考	特例なし
社会人経験者等対象選考	教諭経験者特例
身体障がい者対象選考	大阪市立学校園現職講師特例
大学院進(在)学者対象選考	講師等経験者特例
	前年度1次合格者特例
	大阪市教師養成講座修了者特例

(封入物) 封入したものにチェックを入れてください
受験者登録票
受験票送付用切手票(120円切手を貼ってください)

差出人住所・名前
〒 -

評価の観点

参考

面接テスト

項目	選考基準
資質	教員としての適性があるか。
	子どもへの教育的愛情があるか。
	教育への情熱があるか。
	明確な志望動機があるか。
	困難に立ち向かう姿勢、粘り強さがあるか。
	状況に応じた的確な判断力があるか。
表現力	話の説得力があるか。
	物事を的確に表現できているか。
	論理的思考ができているか。
	教員としての基礎的知識、専門性があるか。
	柔軟な発想ができているか。
社会性	協調性があるか。
	社交性があるか。
	明るさ、素直さがあるか。
その他	場に適した服装、身だしなみや立ち振る舞いができているか。
	適切な言葉づかいができているか。

実技テスト

実技共通項目

項目	選考基準
態度	教員としてふさわしい、誠実な態度であるか。
	服装・身だしなみは整っているか。

(幼稚園・小学校共通 音楽)

テスト項目	選考基準
無伴奏による歌唱	曲種に応じた発声により、言葉の特性を生かして歌っているか。
	歌詞の内容や曲想を感じとり、曲にふさわしい表現を工夫して歌っているか。
	響きのある豊かな歌声で歌っているか。
ピアノ弾き歌い	曲種に応じた発声により、言葉の特性を生かして歌っているか。
	歌詞の内容や曲想を感じとり、曲にふさわしい表現を工夫して演奏できているか。
	保育において幼児が歌いやすい伴奏ができているか。
	響きのある豊かな歌声で歌っているか。

(小学校、特別支援学校(小学部) 音楽)

テスト項目	選考基準
無伴奏による歌唱	曲種に応じた発声により、言葉の特性を生かして歌っているか。
	歌詞の内容や曲想を感じとり、曲にふさわしい表現を工夫して歌っているか。
	響きのある豊かな歌声で歌っているか。
自由演奏	音楽表現をするための基礎的な技能を身につけ、演奏できているか。
	楽器の特徴を生かし、曲にふさわしい音色や奏法を工夫して表現できているか。
	曲想を感じとり、曲にふさわしい表現を工夫して演奏できているか。

(幼稚園・小学校共通、小学校、特別支援学校(小学部) 体育)

テスト項目	選考基準
水泳	水中からのスタートが力強く、スムーズに泳ぎにつながっているか。
	泳ぎのフォーム、バランスがよく、伸びのある大きな泳ぎができていますか。
	手と足の動きに合わせた余裕のある呼吸ができていますか。

(教科「保健体育」)

テスト項目	選考基準
第1群 体づくり運動	全体の構成がよく、多くの運動を取り入れているか。
	生徒への動きの指示が明確で、生徒をひきつけるような大きな声かけができていますか。
	生徒に体を動かす楽しさを感じさせるような工夫がなされているか。
	動作が大きく、リズムにあった正確な動きができていますか。
第2群 水泳	水中からのスタートが力強く、スムーズに泳ぎにつながっているか。
	泳ぎのフォーム、バランスがよく、伸びのある大きな泳ぎができていますか。
	手と足の動きに合わせた余裕のある呼吸ができていますか。
第3群	
バレーボール	(パス) 正確に構え、身体全体でボールを操作できているか。
	(パス) ボールコントロールが正確か。
	(レシーブ) すばやく移動し、正確な構えでレシーブができていますか。
	(レシーブ) ボールコントロールが正確か。
	(スパイク) スムーズな助走から力強い踏み込みができていますか。
	(スパイク) タイミングよくジャンプし、ボールを正しくとらえ力強いスパイクができていますか。
サッカー	(ボールリフティング) ボールをコントロールし、身体の部位をバランスよく使えているか。
	(ドリブルシュート) リズムよく、スピード感があるなめらかなドリブルができていますか。
	(ドリブルシュート) タイミングよく強いシュートが打てていますか。
	(1対1) 相手の状況をよく見てドリブルができており、かつシュートを正確に蹴ることができるか。
バスケットボール	(個人技能) 個々の技術にスピードがあり、正確かつスムーズに連続して行うことができるか。
	(集団技能) 周囲の状況がよく見えており、状況判断が的確か。
	(集団技能) 積極的にプレーに参加できているか。
	(集団技能) プレーの内容が正確で、ミスがないか。
ハンドボール	(パス) 個々の技術にスピードがあり、正確かつスムーズに連続して行うことができるか。
	(シュート) 個々の技術にスピードと高さがあるか。
	(シュート) 正確にゴール四隅を狙ったシュートをスムーズにできているか。
	(フェイント) 個々の技術にスピードがあり、正確かつスムーズに連続して行うことができるか。
第4群	
器械運動(マット運動)	美しくダイナミックな演技ができていますか。
	演技がスムーズで、安定感があるか。
陸上競技(ハードル走)	ハードリングの一連の動作がスムーズで、バランスがよいか。
	第1ハードルへのアプローチ、インターバルの走りが、リズムカルであるか。
	走りにスピード感があるか。
武道(柔道)	5項目(礼法、前方回転受身、固め技、打ち込み、約束練習)について十分理解しているか。
	技を安全に行うことができるか。
	技をスムーズかつ正確に行うことができるか。
武道(剣道)	氣勢は充実しているか。
	適正な姿勢(気、剣、体の一致)のもとで、打突の機会を正確にとらえているか。
	リズムよく大きな動作で、有効打となるに十分な打突ができていますか。
ダンス(創作ダンス)	与えられたテーマから、自らが表現したイメージをとらえることができていますか。
	動きに変化をつけて、即興的に表現することができていますか。
	変化のあるひとまとまりの表現(はじめ-なか-おわり)ができていますか。

(教科「音楽」)

テスト項目	選考基準
ピアノ弾き歌い	曲種に応じた発声により、言葉の特性を生かして歌っているか。
	歌詞の内容や曲想を感じとり、曲にふさわしい表現を工夫して演奏できているか。
	楽譜を正確によみ、指示どおりに正しく演奏することができているか。
	授業において生徒が歌いやすい伴奏ができているか。
	響きのある豊かな歌声で歌っているか。
自由演奏	音楽表現をするための基礎的な技能を身につけ、演奏できているか。
	楽器の特徴を生かし、曲にふさわしい音色や奏法を工夫して表現できているか。
	曲想を感じとり、曲にふさわしい表現を工夫して演奏できているか。

(教科「美術」)

テスト項目	選考基準
描写	出題された条件を踏まえ、バランス良く全体を構成することができているか。
	作品の画面構成に創意工夫が見られるか。
	対象物の質感を的確にとらえ、表現できているか。
	用具を活用して効果的に彩色し、表現することができているか。
立体	出題された条件を踏まえ、全体を構成することができているか。
	作品の構想に創意工夫が見られるか。
	出題された意図をとらえ、的確に表現した作品になっているか。
	用具を活用し、与えられた材料を有効に使って表現することができているか。

(教科「英語」)

テスト項目	選考基準
Reading	(文の区切り) 意味単位を対象にして、内容を理解した上で音読しているか。
	(発音・イントネーション) 母音・子音の発音、アクセントの位置、音変化、抑揚、文の強勢、リズム、声の大きさなどに注意して音読しているか。
Group discussion	(表現) 語彙、文法、構文を適切に使っているか、自然で流暢な話し方であるか。
	(内容) トピックに沿った論理的なまとまりがあり、説得力のある内容であるか。
	(態度) 相手の考えを尊重し、討論の流れに沿って、積極的に討論に参加しているか。



教員採用・教師養成講座合同説明会を開催いたします！

大阪市の教員採用選考テストの受験や、教師養成講座(小・中学校)の受講を考えている方を対象とした説明会を開催します。ぜひ、ご参加ください。

説明会内容

大阪市の現役教員が、学校での体験談や教員の魅力をお話します。また、教師養成講座(小・中学校)の魅力についてもくわしくお話します。

上記に加えて、土曜日()は学生の方も参加可能な学習支援活動などを紹介します。

開催日時

平成25年 4月13日(土)、 4月20日(土)

いずれも 13:30～15:00 【教員採用・教師養成講座合同説明会】

15:15～16:00 【教員採用選考テスト、教師養成講座(小・中学校)出願受付】

平成25年 4月18日(木)

18:30～19:15 【教員採用・教師養成講座合同説明会】

19:30～20:00 【教員採用選考テスト、教師養成講座(小・中学校)出願受付】

開催場所

大阪市教育センター2階講堂(大阪市港区弁天1-1-6)

最寄駅:大阪市営地下鉄中央線「弁天町」 2-B出口
JR環状線「弁天町」 南出口



参加方法

事前申込みは不要

定員540名(先着順、定員になり次第締め切ります)

受験案内をお持ちの方はご持参ください。

その他

説明会終了後、教員採用選考テストおよび教師養成講座(小・中学校)の出願受付を行います。出願を希望される方は、必要書類を事前準備のうえ、説明会当日に持参してください。

必要書類は、平成26年度教員採用選考テスト受験案内及び平成25年度「教師養成講座(小・中学校)」受講生募集要項にて、ご確認ください。

必要書類が不足している場合、出願の受付はできません。

この説明会に関する問い合わせ先 : 大阪市教育委員会事務局 教職員人事担当
TEL: 06-6208-9123 FAX: 06-6202-7053

大阪市教師養成講座

平成 25 年度

受講生募集

大阪市の子どもたちのために ともに学びませんか！

- 1 募集人数 200 名程度（小学校 100 名程度、中学校 100 名程度、養護教諭若干名）
- 2 出願資格
(1) 大阪市立の小学校および中学校教員（養護教諭を含む）を強く志望する人
(2) 平成 27 年 3 月 31 日までに小学校および中学校教諭の普通免許状を取得見込の人、または取得済みの人（例えば、短期大学 1 回生、大学 3 回生以上の人、現在講師として勤務している人等）
- 3 出願受付
(1) 期 間 : 平成 25 年 4 月 1 日（月）～ 5 月 17 日（金）
(2) 提出書類 : 願書 返信用封筒 2 通 切手票 返信用の切手（80 円切手 2 枚と 10 円切手 1 枚）
(3) 出願締切 : 平成 25 年 5 月 17 日（金）当日消印有効

- 1 説明会終了後、教師養成講座（小・中学校）の出願受付を行います。提出書類を事前準備のうえ、説明会当日に持参してください。書類に不備がある場合は、出願の受付はできません。
- 2 出願に必要な書類は、大阪市教育センター（「大阪市教師養成講座」担当）、大阪市教育委員会事務局教務部（教職員人事担当）、指導部（中学校教育担当、初等教育担当学力向上グループ）大阪市サービスカウンター（梅田・難波・天王寺）等で配布します。また、大阪市教育センターのホームページからもダウンロードできます。 URL:<http://www.ocec.jp/center/>

- 4 選考方法 面接及び書類選考 選考結果については、7 月 26 日（金）に郵送します。
- 5 受講料等
(1) 受講料 : 2 万円（保険料を含む）(2) その他：現場実習にかかる実費（希望者）
- 6 講座期間および内容
(1) 講座期間 : 平成 25 年 9 月 7 日（土）～平成 26 年 3 月 15 日（土） 全 14 回
(2) 講座内容 : 座長の関西大学教授田尻悟郎氏の講話や、「授業づくり」「子ども理解」「保護者との関係づくり」など、学校現場で活かせる実践的な指導力や教師としての資質を身につけるための講座を開催します。
- 7 教員採用選考テストの特例措置について
修了要件（出席率 80%以上、受講記録シート・模擬授業の内容等）を満たした受講生に対して、修了証書を授与します。修了証書を授与された者は、平成 26 年度に実施される大阪市教員採用選考テストを受験する場合に限り、受講校種教科等の第 1 次選考（面接、筆答）を免除します。

提出先・問い合わせ先 大阪市教育センター「大阪市教師養成講座」担当 06-6572-0657

説明会:平成 25 年 4 月 13 日(土) 20 日(土) 13 時 30 分～
4 月 18 日(木) 18 時 30 分～

大阪市教育センター 2 階講堂にて

平成 26 年度大阪市公立学校・幼稚園教員採用選考テスト受験説明会との合同説明会です。